

横浜栄養専門学校
令和1年度（2019年度）
学校関係者評価 報告書

学校法人難波学園
横浜栄養専門学校

作成日 令和2年4月

令和1年度の学校関係者評価委員会を開催しました。本校としては初の委員会となりましたが、自己点検評価をもとに、改善点やその他の有意義な意見交換を行うことができました。

1 日時 令和2年2月21日(金) 14:00～

2 場所 横浜栄養専門学校

3 次第

1. 学校法人難波学園 理事長挨拶
2. 横浜栄養専門学校 校長挨拶
3. 学校評価委員会 委員ご紹介
4. 横浜栄養専門学校 施設紹介
5. 学校評価会議
6. 横浜栄養専門学校 校長総評

4 配布資料

「令和1年度自己点検評価結果及び課題と今後の改善について」

5 参加者

学校評価委員

株式会社 天柳	代表取締役社長	山寺範佳
株式会社 レパスト	執行役員第一営業部長	川畑昌彦
株式会社 安田物産	総務部校外実習担当	山本悠介

学校法人難波学園

学校法人難波学園	理事長	難波善裕
横浜栄養専門学校	校長	久島昌平
横浜栄養専門学校	庶務課長	長谷川直之
横浜栄養専門学校	教務課長	谷原暢子

点検項目

教育目標	1
教育活動「教育課程」	2
「教育課程の実施」	3
「学習指導・評価」	4
「テキスト・教材」	5
「研修」	6
学生支援	7
施設・設備	8
安全管理・防災	9
法令等の遵守	10
学校関係者委員による総評	11

※普通(3.0)評価未滿については、今後の改善について記載した。

教育目標 評価と今後の改善方法

	評価項目	自己評価				
		十分	← 普通	→	不十分	
		5	4	3	2	1
教育 目 標	①教育の理念・目的・育成人材像は定められているか	3.8				
	②教育の理念・目的・育成人材・特色・将来構想などが学生・保護者等に周知されているか	3.3				
	③教育目標・教育計画はその達成の程度を評価するシステム(計画・実施・評価)が確立されているか	3.0				

1 課題

2 今後の改善方法

3 特記事項

教育活動《教育課程》評価と今後の改善方法

		評価項目	自己評価				
			十分	← 普通	→	不十分	
			5	4	3	2	1
教育活動	教育課程	①教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	3.6				
		②教育課程の編成にあたっては社会や就職先の要望が反映され、社会情勢の変化に柔軟に対応しているか	3.4				
		③教育課程の編成にあたっては職業人としてのマナーやしつけ教育などに配慮しているか	3.8				

1 課題

2 今後の改善方法

3 特記事項

教育活動 《教育課程の実施》 評価と今後の改善方法

		評価項目	自己評価				
			十分	← 普通	→	不十分	
			5	4	3	2	1
教育活動	教育課程の実施	①授業科目の学年進行や時間配当は適当であるか	3.8				
		②教員の持ち時間は過重にならないようにほぼ平均化されているか	3.2				
		③授業人数は基準のとおりであり、授業形態に少人数指導、習熟度別指導が導入されているか	3.1				
		④2学期制は教育活動に合致しており、長期休業や授業計画・各種行事と連動して機能しているか	3.8				
		⑤関連分野の企業・関係施設等や業界団体との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	2.3				

1 課題

⑤について…研修会や校外実習等での情報交換などを除くと、企業等とは連携があまりできていない状況であり、今後協力関係を築いていくことが必要である。

2 今後の改善方法

⑤について…学校評価委員会を設置し、意見交換などを行うなど、積極的な活用を実施していく。

3 特記事項

学校評価委員より:⑤について…就職先の企業からのフィードバック等を活用できる体制を検討してはどうか

教育活動《学習指導・評価》評価と今後の改善方法

		評価項目	自己評価				
			十分	← 普通	→	不十分	
			5	4	3	2	1
学習指導・評価	①授業計画書(シラバス)を作成し、学生に配布して年間学習指導計画を示しているか	4.9					
	②学生の授業アンケートや授業研究の評価を生かした学習指導を行なっているか	2.6					
	③成績評価・単位認定・進級・卒業判定の基準は明確になっているか	4.6					
	④学生に対する各種ガイダンスを実施しているか	4.0					
	⑤成績会議は有効、適切に機能しているか	3.9					
	⑥授業評価の実施・評価体制はあるか	2.3					
	⑦職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	1.6					
	⑧教育活動《学習指導・評価》評価と今後の改善方法	3.4					

1 課題

- ②について・・・授業アンケートは、先生個々に行っている場合があるようだが、学校として実施はしていない。
- ⑥について・・・授業を評価する体制が整えられていない。
- ⑦について・・・外部関係者との連携がないため、評価を取り入れることができない。

2 今後の改善方法

- ②について・・・学校として実施するか検討する。
- ⑥について・・・授業アンケート等を実施し、評価する体制を整えていくか検討する。
- ⑦について・・・学校評価委員会を設置し、積極的に活用する。

3 特記事項

教育活動《テキスト・教材》評価と今後の改善方法

		評価項目	自己評価				
			十分	← 普通	→	不十分	
			5	4	3	2	1
テキスト 教材	①	テキストは理解しやすく学習目標の達成に合ったものになっているか	3.4				
	②	新しい情報がもり込まれるなど実践に即した内容になっているか	3.4				

1 課題

2 今後の改善方法

3 特記事項

教育活動《研修》評価と今後の改善方法

		評価項目	自己評価				
			十分	← 普通	→	不十分	
			5	4	3	2	1
研 修		①「学生による授業評価」を実施しているか	2.0				
		②「授業研究」を実施しているか	1.9				
		③「教職員・教員・新任教員各研修会」を実施しているか	2.0				
		④関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みがおこなわれているか	2.2				

1 課題

①～④教育活動《研修》については、学校として積極的な取り組みが行なわれていない。

2 今後の改善方法

①～④について・・・他の栄養士養成施設の実施状況について調査を行うとともに、学術雑誌の活用、学会等の参加について検討する。

3 特記事項

学生支援 評価と今後の改善方法

	評価項目	自己評価				
		十分	← 普通	→	不十分	
		5	4	3	2	1
	①学生が悩んだり、困ったりしたときに、気軽に相談に相談にのっているか	4.6				
	②学校生活不適應、学業不振、問題行動などの早期発見、早期指導の組織体制が整っているか	4.2				
	③学生相談(カウンセリング)体制が整備され、指導が有効に機能しているか	2.9				
	④就職試験対策等の授業が行なわれているか	3.0				
	⑤就職のための模擬面接が行われているか	1.8				
	⑥就職のための個人指導が行なわれているか	4.0				
	⑦大学等進学希望者のための指導が行なわれているか	3.0				
	⑧求人開拓のための活動が行なわれているか	3.9				
	⑨学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	3.6				
	⑩保護者と適切に連携しているか	3.3				
	⑪卒業生への支援体制はあるか	3.9				

1 課題

- ③について・・・学園のカウンセリング体制は存在するが、活用されていない。
 ⑤について・・・希望者に対する模擬面接は実施しているが、職員が周知していなかった。

2 今後の改善方法

- ③について・・・学生からの希望があれば制度を利用できるよう検討する。
 ⑤について・・・引き続き学生からの要望があれば実施する。また、職員に対する告知を行う。

3 特記事項

学校評価委員より: 学生支援について・・・学生と直接話ができる機会を設けてもらえれば、現場のことなどについて詳しく話ができる。

施設・設備 評価と今後の改善方法

	評価項目	自己評価				
		十分	← 普通	→	不十分	
		5	4	3	2	1
施設 設備	①学習目標を達成し、技能を身につけるための実習室(実験室)が整備され適切に活用されているか	3.8				
	②学習目標を達成し、技能を身につけるための視聴覚教材・情報機器が整備され適切に活用されているか	2.8				
	③学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	3.3				
	④図書室は学習目標を達成させるための図書が備えられ、適切且つ十分に活用されているか	2.4				

1 課題

- ②について・・・プロジェクターなどを活用可能な教室が少ない、機材も限られている。
- ④について・・・書籍は十分に備えられているが、利用者が少なく、十分に活用されていない。

2 今後の改善方法

- ②について・・・教材及び情報機器の整備について検討する。
- ④について・・・図書室の活用について、担当職員を中心として検討、実施に向けて準備している。

3 特記事項

安全管理・防災 評価と今後の改善方法

	評価項目	自己評価				
		十分	← 普通	→	不十分	
		5	4	3	2	1
安全管理 ・ 防災	①校内施設設備の安全点検を定期的を実施し、不備な箇所は改善をしているか	3.3				
	②学校の実態に応じた危機管理マニュアルを作成し、緊急時に的確に対応できる体制が整っているか	2.8				
	③不審者の侵入による緊急事態に備えた訓練を実施し、その反省を活かせるようになっているか	3.7				
	④防災に対する体制は整備されているか	3.0				

1 課題

②について・・・火災時のマニュアルもあり、訓練も実施している。マニュアルの周知及び個々に対応できるような意識付けが必要。

2 今後の改善方法

②について・・・マニュアルの再配布、防災備品の保管場所の確認などを実施する。

3 特記事項

法令等の遵守 評価と今後の改善方法

	評価項目	自己評価				
		十分	← 普通	→	不十分	
		5	4	3	2	1
法令等の遵守	①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	3.6				
	②個人情報を収集する際に、その収集の目的を明らかにして、必要な範囲で収集し、利用しているか	3.8				
	③個人情報の保護を行なうため統括責任者、管理者、担当者を配置し、適切な管理を行なっているか	2.8				
	④自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	2.9				
	⑤自己評価を公開しているか	1.7				

1 課題

- ③について…統括責任者の定年退職後、役割分担が曖昧になっている。
- ④について…自己評価は以前から実施していたが、具体的な改善に向けた取り組みには消極的であった。
- ⑤について…非公開としていた。

2 今後の改善方法

- ③について…校務分掌で役割を明確にする。
- ④について…学内で議論し、可能なものについては実施するよう検討する。
- ⑤について…HP等での公開を検討する。

3 特記事項

学校関係者評価委員による総評

- ・学校としてしっかりと運営している。特に入社してからは「調理技術」も大切になってくる。横浜栄養専門学校では、しっかりとした技術指導がなされている。
- ・ビジネスマナーといった教育の実施を検討してはどうか。具体的には、模擬面接を行い、あいさつや名刺交換等を学ぶ機会があるとよいのではないかと？
→校外実習に行くための事前授業として、マナーを学ぶ機会はあるが、実際のビジネスマンに学ぶことが可能であれば、学生にとってはメリットがある。外部企業との連携の中で検討していきたい。
- ・入社してくる者の中に、仕事に対する情熱を感じない、無気力な者が増えてきていると感じている。苦しいことがあっても仕事を継続していけるような人材を育ててほしい。
- ・職場留学制度のようなものを実施できないか？ホテル等で2週間程度の実地訓練
→校外実習として、実際の医療機関や福祉施設等に10日間程度行っている。
- ・調理が好きな社員は、仕事を長く続けていく傾向がある。技術を身に付けることにより自信もつくので、今後もしっかりと指導していただきたい。